



QUICKSHIP

VOL. 63



代表 稲村 学

謹んで新春をお祝い申し上げます。

旧年中はニッセイグループ各社に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さんにとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、新規事業の立ち上げに奮闘した1年でありました。昨年の年頭挨拶では、新たに蒔いた新規事業の種から芽を育てあげると述べましたが、満足のできる結果に至らなかったと言うのが本音です。

いざ立ち上げてみると、現場ではトラブルが続き、モノ作りの難しさを実感した一年でした。まずは皆で掃除から始め、環境整備を整え、埃だらけになりながらも、良い製品づくりを目指す全社員の強い想いで立ち上げております。

その想いは、今期掲げる当社のスローガン「志」に繋がっています。新規事業は、我々の既存ビジネスとは違い新たな市場で戦って行かなければなりません。

特に「フェムテック」の分野では、品種と認知度で圧倒的な強みを持つ大手企業と競い合う必要があります。品質はお客様へ自信を持って提案できますが、新しいモノへの不安を解消するには、まだまだ時間と宣伝が必要となります。それでも、少しずつではありますが、ファンや応援してくださる方々が着実に増えてきているのは確かです。

強者へ挑むことが、人に感動を与え、チームとしての結束力に繋がると信じています。普通なら絶対に勝てない相手だからこそ、人は勝つために知恵を絞り、惜しみない努力をし続けることができます。例えば、サッカー・ワールドカップで日本代表が強豪ブラジルと対戦する試合では、普段サッカーを見ない人もテレビにくぎ付けになり、日本を懸命に応援する場面がよく見られます。選手たちも「絶対に勝ちたい」という思い「志」を強く持ち、それが日々の厳しいトレーニングや緻密な戦術づくりへの原動力となります。

私たちのミッションも同じです。

「当社の製品で皆に笑顔を届けたい。」

この考えは、お客様に限らず、仕入先様も、一緒に働く仲間たちも同様です。このミッションを達成するためには、私自身を含む全メンバーがさらなる成長を目指し、それぞれが自己研鑽に励むことが必要不可欠です。

当社は今期で設立50周年を迎え、日々会社を支えてくださる社員の皆さんと、そのご家族へ感謝の気持ちを込めて、記念品とメッセージをお届けしました。私たちが一丸となって挑戦を続けられるのは、ご家族皆さまのご理解とご支援の賜物であると、心より感謝しております。

今年は午年にあたり、馬が象徴する「前進」「飛躍」「活力」は、まさに当社の社是である「勢い」と重なります。新たな目標に向かって、全社員一丸となって走り続けます。





社長 関根 明

新年あけましておめでとうございます。

社員の皆様、そしてご家族の皆様が健やかに新しい年を迎えたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年は、当社にとって節目の第50期でした。「プロフェッショナル」のスローガンのもと、DIP・射出・押出・材料製造・金型・機械・品質・開発といった各機能部門がテーマを持って取り組み、本社・那須・海外拠点が連携しながら多くの成果を積み重ねました。一方で、中国市場の失速や材料費高騰、労災事故といった厳しい現実にも直面し、会社の「勢い」や「結束力」の大切さを改めて痛感した年でもありました。

そして今、51期を迎え、私たちはいよいよ「売上100億円グループ」という10年ビジョンに向けて、本格始動の年に入ります。インフラ事業、新製品開発、グローバル営業、人材育成とDX推進といった成長戦略を、現場レベルまで落としこみ、着実に実行していく必要があります。

2026年も、「志」を胸に、「まずは考え方ありき」「熱意ある行動と継続力」の精神で、次のステージへ果敢に挑戦してまいりましょう。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



あけましておめでとうございます。

本年は、私たちにとって「次の成長ステージ」へ進む重要な一年になると想っています。

市場環境やお客様の要求が大きく変化する中で、昨年も社員の皆さんのが現場で知恵を出し、粘り強く対応して改善してくれたことに、心から感謝しています。

昨年の振り返りとしては、プロフェッショナルを掲げ既存事業の売上が伸び悩む中、各種新事業をスタートさせた年でした。

本年の環境認識、成長が期待される市場や業界に対し、グローバル戦略として、カンボジア工場を1月に稼働そして、インド市場の輸出ビジネスを開始します。

業界的には、データセンターの建設が進み、弊社射出部門の売上拡大が見込めます。

新事業については「THINK OUTSIDE THE BOX」既成概念にとらわれない考えが求められます。枠にとらわれすぎてしまうと今までのやり方から抜け出せず、競合他社に負けてしまいます。

社員の皆さんには、新しいものを取り入れ、卓越した成果を出せるよう熱意ある行動と継続力に期待します。



常務 井上 仁



フェムテックニュース

～出展情報～



2025年を締めくくる最後の出展として、12月8日に開催された女子アスリート向け交流イベント「B& WOMEN'S ATHLETE MEET UP #2」に出展しました。現役・引退を問わず約50名の女子アスリートが参加し、競技やキャリアの垣根を越えた活発な交流が行われ、会場は終始熱気に包まれ大盛況のうちに終了しました。

また、特別企画として「生理をテーマにしたアスリート座談会」を実施。月経ディスクの特性や日本における月経ケアの現状、競技中の生理との向き合い方について、アスリート自身のリアルな体験を交えながら深く掘り下げました。

当日は多くのアスリートの方々がブースに足を止め、競技を続ける中での生理の悩みやパフォーマンスへの影響について率直な声を聞かせてくださいました。現在使用している生理用品に課題を感じながらも、相談できる場や選択肢が限られているという実情が改めて浮き彫りとなる機会でもありました。

今回の出展を通じて、アスリートコミュニティにおける月経ケアの重要性とFlexが果たせる役割を再認識しました。今後もアスリート一人ひとりに寄り添いながら、より多くの方に新たな選択肢を届けられるよう、継続的な取り組みとコミュニケーションを進めてまいります。



Pet博横浜に出展します！

2026年1月10日（土）11日（日）12日（月）にパシフィコ横浜で開催されるPet博横浜2026に出展します。今回は新商品の「ニッセイエコ×ファイテン 革製ドッグカラー」を販売開始致します。是非当ブースへお越しください。 小間番号：58

ゴム報知新聞に掲載されました

「インフラビジネスに新規参入」と題し、弊社代表稻村学がインタビューを受けました。ニッセイエコでは高性能なホース・パイプ製品を開発・販売していきます。



タウンニュース藤沢版で紹介されました

タウンニュース藤沢版にて、弊社活動が紹介されました。各種活動を通して、地域社会に貢献していきたいと考えております。



社会
藤沢
地域をきれいに
(株)ニッセイエコが清掃活動

文化
藤沢
2025.11.21
用田・(株)ニッセイエコ「雅狼」
会社で「雅楽」、その魅力とは

ニッセイエコ 50年の歩み

有限会社稻村ディップとして創業して以来、半世紀。
時代の変化とともに挑戦を重ね、歩みを止めることなく
今日まで進んできました。
設立50周年を迎えた今、これまでの歴史を振り返ります。

1970年
稻村竹治(兄)と稻村道雄(弟)によ
って創業



藤沢市石上自宅の傍に作った
僅か2坪の作業場からスタート



1974年
吉岡工場完成



1984年
業界初
全自動成型機 開発



1970

1971年
綾瀬工場移設



◀綾瀬市に10坪のプレハブ小屋
▶手動DIP成型機の初号機が完成

1975

1975年
有限会社稻村ディップ 設立



▲DIP成型機2台は手作り

1984

1984年
藤沢本社工場完成



◀当時は12名が
働いていました

NISSEIECO

1999年
社名を「株式会社ニッセイエコ」に改名

1999

1999年
那須工場完成
コルゲート生産開始



1966



2017



▼武田双雲先生・書
社は「勢」「挨拶」「魁」「感謝」



みなさまへ 感謝をこめたおくりもの

創業50周年の節目に感謝の気持ちを込めて
創業家・稻村家より従業員の皆さまへ記念ギ
フトが贈られました。皆さまの暮らしの中で、
ほっとできる時間となれば幸いです。



各事業所のご当地ならではの名産品を、
記念ギフトとしてお届けしました。
「届いた!」という喜びや食卓での「お
いしい!」を一部の様子をご紹介します。



2008

2008年
海外5拠点目
天津日成塑膠有限公司 設立

2008年
浅野高志がニッセイエコ社長に就任

2013

2013年
稻村学が代表取締役に就任

2021

2017年
海外8拠点目
ニッセイエコフィリピン 設立

2025

2024年
フェムテック事業 参入
滋賀県東近江市に滋賀工 設立

2025年
栃木県さくら市に栃木工場 設立

50年の歩みを胸に、
これからも進化する
ものづくりへ。

Merry Christmas

今年も年末のひとときにふさわしい、素敵なお品物が届きました。社員一人ひとりへの感謝の気持ちを込めて、会社からクリスマスケーキのプレゼントをいただきました。

ふんわりとしたスポンジに甘さ控えめのクリームが彩られたケーキは、職場に笑顔と温かな会話を運んでくれました。家族で味わいながら、今年一年を振り返る楽しい時間を過ごすことが出来ました。このような心遣いを大切にし、来年もより一層励んでまいります。



各事業所で一年の締めくくりとなる忘年会・納会を行いました。
感謝と労いを分かち合い、新たな一年へつながる時間となりました。

大山ハイキング 2025年11月22日(土)

社内の有志で大山へ紅葉狩りに行ってきました！
山頂を目指すチームと、気軽にハイキングを楽しむチームに分かれて出発し、
阿夫利神社で合流。
ちょうど見頃を迎えた紅葉と、夕方のライトアップを楽しみながら、
秋の大山を満喫しました。



ライトアップに紅葉が映えます。



長く続く階段にへとへとです。

がんばれ～！

山頂でパチリ。みんな良い笑顔！

那須工場活動報告

冬のクリーンキャンペーン！
工業団地内を清掃！！
日頃からのお手入れがきれいな地域に
繋がります。



藤沢との合同フットサル！
参加人数も多くみんなで楽しんでいます！！



クリーン
キャンペーン
実施！



年男

今年の年男年女にインタビュー

年女



Q ①去年を振り返って②2026年挑戦してみたいこと
(仕事・プライベートどちらでも)



スチンさん
本社製造部

①「仕事面」会社から任されている業務について、うまくできしたこと・思うようにできなかつた事もありましたが、少しでも会社に貢献できた一年だったと感じています。

「健康面」少しでも長く働き続けられるように、様々な取組みを行いました。具体的には、フットサルやハイキングへの参加、さらにプールにも通い、体力づくりに努めました。

②2026年は会社から任されている全ての業務を達成できるよう、引き続き取り組んでいきます。また、今年で60歳を迎えるにあたり、健康管理面では体力づくりに努め、継続して実施していきます。



堀口さん
海外勤務

①日々の業務や生活の中で多くの学びと経験を積むことができ、充実した一年であったと感じております。

②仕事面ではこれまで培った知識や経験をさらに活かし、自己成長につながる新たな取り組みに挑戦したいと考えております。

プライベートでは、健康維持や趣味の充実を通じて、よりバランスの取れた生活を目指してまいりたいと思います。



田中 雄介さん
本社開発部



①入社して6年、自動車分野だけでなく住宅関係の製品開発や、新たにインフラ事業の製品に携わる事になりました。特に住宅関係ではリサイクルが非常に困難とされている材料を用いて製品開発を行い、あるメーカー様に採用して頂いたのは非常に価値のある開発製品となりました。何はともあれ、大きな怪我や病気も無く過ごせたのが1番の収穫です。

②仕事ではインフラ事業に少しでも貢献し、売り上げ拡大に勢力を尽くしたいと思います。プライベートでは旅行を満喫したり、社内のサークル活動にも活発に参加し、健康第一で過ごしたいと思います。



エリックさん
本社製造部

①出張（滋賀、さくら工場）や、様々な経験をさせていただき、少し成長出来たと思います。

②N3（日本語能力試験）に合格したいです。仕事を頑張って、家族を幸せにしたいです。

※インドネシアに干支（年男年女）はありませんが答えてくれました。

新入社員のご紹介

25'9月入社



那須工場
薄井さん

25'12月入社



那須工場
シギットさん

①これ！と決めたことはすぐに行動してしまう
②趣味はモータースポーツを観戦
③最近弟が無事に大学受験合格したことが一番うれしかったです
④世界旅行をして、あわよくば好きになった国に滞在してそこの文化を学びたいです ⑥不慣れですが前向きに取り組んでいきたいと思います

①新しいことを学ぶ姿勢をもって一生懸命頑張れる ②フットサル ③他の人の役に立ったとき ④将来自分の経済を支えるためにビジネスを立ち上げたいです
⑤仕事の仕方、規則に従う習慣
⑥スキルを学び、一生懸命働き、健康的にライフスタイルを送りたいです 宜しくお願ひ致します



25'11月入社



那須工場
イックロさん

①誠実と協調性。周りと協力して目標を達成するのが出来ます ②読書とスポーツ
③家族や他の人たちを助けたり役に立てたりするとともに幸せを感じます
④農場をつけて他の人に仕事を提供したいです
⑤サービス精神「おもてなし」の心、丁寧な接客、商品やサービスの高い品質です
⑥皆さんそれぞれの専門で経験をもち、チームとして協力しながら成果をあげられていると感じています

花便り
(本社)

シクラメン



飾っている冬の花は室内に彩りを持たせてくれます



いただきました
胡蝶蘭

ガーベラなどの切り花

ストレプトカーバス

昨年 2025年秋

クリーンキャンペーン

恒例の活動！本社、いきいきプラザ周辺地域の清掃活動を精力的に行いました。きれいな街づくりにこれからも貢献します！



健康づくり講座

運動や栄養などの講座を受けて、健康増進への取り組みを強化しています！

